

## 医療・健康の「B欄に関する意見メモ」(正副部会長・事務局原案)

### 《目指すべきまちの姿》

- 生涯健康で住み続けられるまち
- 誰もが必要な医療・支援を受けられ安心して暮らせるまち

### 《目指すべきまちの姿を設定した考え方など》

#### 【健康】

- 人生100年時代に、誰もが自分らしく生き、誰も取り残されない社会をつくるには、自由に誰でも利用できる居場所が必要。また、多世代にわたり楽しく過ごせる社会にしていくことが大事
- 健康長寿のためには、高齢期からではなく、小中学生・青年期からの健康づくりが必要
- ◆社会的に孤立している人が多い。分断された社会は、健康にも生活にも悪い影響を与えるので、多様性や共生の考え方のもと、孤立化を防いでいくことが重要

#### 【医療】

- 団塊の世代が後期高齢に入る。地域で末永く暮らせる環境づくりとして、区内医療機関の病床数を踏まえると、医療環境を整える意味でも在宅医療体制の充実はこれから大事
- 医療・介護の一体化・一元化が大事
- ICTなどを有効に活用し、必要な人に必要な医療・支援が適切に行き渡ることが大事
- ◆AIの発展によって集められたビッグデータの中で解析したことを健康づくりなどに活かしていくことが必要